

令和6年9月定例教育委員会 会議録

- | | | | | | |
|---|------|--|---|---|---|
| 1 | 日 時 | 令和6年9月26日(木) | 開 会 | 午前 | 9時00分 |
| | | | 閉 会 | 午前 | 10時00分 |
| 2 | 会 場 | 茅野市役所 8階大ホール | | | |
| 3 | 出席委員 | 教育長
教育委員
教育委員 | 山田 利幸
若御子雅英
伊藤 美奈 | 同職務代理者
教育委員 | 矢島 喜久雄
竹村 節子 |
| | 出席者 | こども部長
こども課長
学校教育課長
文化財課長
生涯学習係長
教育総務係主事 | 五味 正
北澤 賢一
渡辺 雄一
小池 岳史
武居 直樹
小池 智也 | 生涯学習部長
幼児教育課長
生涯学習課長
スポーツ健康課長
教育総務係係長 | 上田 佳秋
笹岡 俊江
矢嶋 浩行
河西 茂廣
春日 雅彦 |
| 4 | 傍聴者 | 0名 | | | |

○教育長

9月定例会を始めます。
最初に会議録の確認ですがよろしいでしょうか。

○全委員

異議なし。

○教育長

後程、署名をお願いします。
次に私からの報告になります。

9月2日、縄文のビーナスプランの検討会議、2回目が行われました。3回目が11月になります。中学校区ごとの小中一貫教育の案をこれからより具体化していく段階に入っています。そのあと、コミュニティスクールや元PTAの方と、会って話をする機会を取り、来年の4月にスタートできればと考えています。

4日から10日まで議会の関係でした。

8日は総合防災訓練が運動公園で行われました。各地区で防災訓練が行われ、今年度も北部中学校の子どもたちが防災訓練に参加していました。

10日の統計グラフコンクールですが、作品がかなり個性的になってきたと感じています。

11日、ロビーコンサートが2回行う、第1回目になりますが、ロビーでお昼休みに約30分間歌を歌っていただきました。とても美しい歌声でした。

17日、絵本未来創造機構の方々が、市図書館と小学校に本を寄贈してくださいました。「あなたがいるだけで」という名前もすてきな本ですが、それを読んで、子どもは親の思いに気づき、親は子育てについて考えことができるようなすてきな本でした。

20日、主幹指導主事の訪問、委員の皆様ありがとうございました。

21日、小学校運動会でした。湖東小学校は大人と子供が作る運動会ということで、子どもが主体となって動く運動会で、素敵なパンフレットも作っていました。泉野小学校は、ソーラン節を踊っていましたが、かつては、一糸乱れぬ踊りでしたが、今回の踊りは、それぞれの個性が光っていました。玉川小学校は、伝統通りの真剣そのものの運動会でした。走っている姿から真剣さがしっかりと伝わってきました。宮川小学校は、和気あいあいとした運動会でした。

昨年度から保育園の運動会の見学はしていませんが、時間を作って見学へ行きたいなと思います。

そして、運動会の時期ですが、校長会でこれから話し合っていこうと思っています。今まで、金沢小を除いて、秋の開催でした。今年度のみ永明小は春開催しましたが、今年度は、9月になってから運動会までの間に、練習ができた回数が、1度しかない学校もあり、開催時期について検討が必要だなと感じています。

24日、議会が閉会しました。

25日、主幹指導主事訪問ありがとうございました。

26日本日、いじめ問題対策連絡協議会があります。市長が主催する会議になりますが、茅野市のいじめ問題の総合的な対策や方向を審議する会議です。

27日、28日、4中学校の文化祭です。ぜひ見に行ってくださいと思います。

私からは以上です。

○学校教育課長

学校教育課から10月の行事予定についてお願いします。

1日火曜日、教育委員選任通知交付式が、8時30分から市長応接室で行われますので、矢島委員の出席をお願いします。

引き続き同日、臨時教育委員会を9時から9時20分までの間、7階の703会議室で行いますので、教育委員の皆様にお集まりいただきたいと思います。

9日水曜日、諏訪地区小中学校教育課程研究会が、9時から12時までの間、永明中学校、北部中学校、泉野小学校、米沢小学校で開催されますので、それぞれ委員にご出席をいただきたいと思います。

21日月曜日、教育支援委員会の答申が10時から11時の間、市役所6階の602会議室で開催されます。

25日金曜日、長野県市町村教育委員研修会が、9時から3時30分までの予定で、諏訪市文化センターで行われます。ご出席をお願いします。

31日木曜日、定例教育委員会が9時30分から11時ごろまで、6階の602会議室で行われます。

同日、市町村教育委員会連絡協議会が、14時15分から15時までの間、諏訪教育会館で行われますので、職務代理者社様の出席をお願いします。

学校教育課以上になります。

○こども課

こども課からお願いします。

0123広場で開催する通常の講座、おはなし会、相談は表の通りになっています。

その他として、1日から31日までの期間で、フードドライブ食品ロス削減月間統一キャンペーンを行います。こども課が受け付けの窓口となっています。

4日からは、全8回の連続講座、体と心をぎゅーだっこの後半、5、6、7、8回目を午前10時から毎週金曜日ちの地区コミュニティセンターで行います。

10月9日水曜日から29日までは、ハロウィンウィークとして、0123広場の方で行います。

19日、CLC養成講座のオータムプログラムを青少年自然の森で行います。

10月30日月曜日からは、ファミリーサポートセンター援助会員養成講座が始まります。

こども課は以上になります。

○幼児教育課長

それでは、幼児教育課の10月の予定をお願いします。

10日木曜日から、市内19園において、令和7年度の入所受付が行われます。

10月24日から、市内各保育園、認定こども園で年長クラスにおいて、アプローチカリキュラムが始まります。こちらについては、日程が決まり次第、参観のご連絡を郵送でお送りします。ご都合のつく園ありましたら、参加いただき、ご指導いただければと思います。

幼児教育課からは以上です。

○生涯学習課長

生涯学習課をお願いします。

1日、11月に予定しているこども読書のつどい実行委員会のオンライン会議を行います。

今年で2回目になりますが、子どもたち主体での実行委員会の開催となります。参加校は、永明中・永明小・長峰中・玉川小・米沢小になります。

3日、セカンドブックプレゼント事業の反省会があります。

5日、小泉山体験の森創造委員会「秋の植物観察会」、19日、多留姫文学自然の里創造委員会「脱穀まつり」の開催となります。

7日、調べる学習コンクールの作品募集の応募締切となります。15日に審査会が開催される予定となります。

8日、第3回社会教育委員の会議が開催されます。

次に図書館をお願いします。

10月は、2回講座を予定していて、12日土曜日に防災対策講座「自分で作る その2 藁たわし編」、19日土曜日に、理科大との出前授業講座 第2回「火災から身を守る」が開催されます。

25日金曜日、第2回図書館協議会があり、今年は富士見図書館に視察へ行く予定となっています。職員も参加して、話を聞いてくることになっています。

続いて中央公民館をお願いします。

4日、第2回公民館運営審議会が行われます。こちらでも視察になりますが、塩尻市の公民館に視察という予定になっています。

6日、第37回市民芸能祭、13日、同じく市民音楽祭、そして25日から芸術祭の菊花展、16日から芸術祭の作品展示が10月30日まで開催されます。

17日、高齢者大学の卒業証書授与式ということでいよいよ終了となります。

生涯学習は以上です。

○文化財課長

尖石縄文考古館からお願いします。

26日、27日に縄文教室の5回目、最終回となりますが、「たけぎるを作ってみよう」を開催します。

続いて博物館/史料館をお願いします。

現在のプラネタリウムが開発されて100周年を迎えるというようなことで、記念事業が開催されています。日本の小惑星探査機のはやぶさとはやぶさⅡが、さらに小惑星イトカワとリュウグウから持ち帰った実物資料をJAXAから、資料をお借りして、9月28日土曜日、明日、明後日それから10月14日までダブルサンプル展示というものを開催しますのでご覧いただければと思います。

12日土曜日に、博物館の秋まつりを開催します。夏とお正月にそれぞれ博物館の魅力発信ということで、博物に関わっている皆様にもご協力いただき、まつりを開催していますが、今年は秋まつりを開催することにしました。市民研究員の皆様にもご協力をいただいて、それぞれ30分間、コケやシダや植物の魅力をお話いただく予定になっていますので、教育委員の皆様もぜひご参加ください。

26日から12月1日まで第36回の研究創意工夫展が始まります。

24日の木曜日には、審査会が行われます。

文化財課からは以上です。

○スポーツ健康課長

スポーツ健康課になります。

1日からメイン体育館の天井の改修工事、照明のLED化工事が始まり、少なくとも年度内使用ができなくなります。

14日、第46回市民スポーツ祭が開催されます。晴天であれば陸上競技場、雨天の場合は内容を縮小して開催することになると思いますが、教育委員の皆様の出席をお願いします。

21日、ゴルフ練習場の今期の営業が終了になります。

その他各種ご覧の各種教室を一覧の通り予定しています。

以上になります。

○教育長

質問ご意見ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

コロナ禍が終わり、各種イベントが再開されています。

次に共催・後援関係をお願いします。

○生涯学習課長

生涯学習課の関係ですが、全部で17件の申請があり、そのうち、市と教育委員会両方のものは、5件、その中の1つは共催ということになっています。

残りはすべて教育委員会の後援申請ということで、すべて承認として処理しています。

以上です。

○スポーツ健康課長

スポーツ健康課では、ご覧の1件の共済と5件の後援の申請がありすべて承認として処理しています。

○教育長

共催後援関係を認めただけででしょうか。

○全委員

異議なし。

○教育長

議案第1号「茅野市教育委員会事務委任、専決及び代決規則の一部改正について」をお願いします。

○学校教育課長

茅野市教育委員会事務委任、専決及び代決規則の一部改正についてですが、茅野市で定めている条例、規則の中で、「茅野市個人情報保護条例に基づいて、基づくものの許可」という書き方がありますが、すべての規則、条例に関してこの記述を、「個人情報の保護に関する法律に基づくもの」と改めることに伴って、教育委員会の規則では、今回上程しているこの事務委任専決及び代決規則に該当があるため、改正をするものです。

○教育長

意見・質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

議案第2号「行政財産使用許可について」をお願いします。

○学校教育課長

行政財産使用許可申請についてお願いします。令和6年9月24日に、東日本電信電話株式会社様より申請がありました。

名称は、茅野市立永明中学校地内、使用面積は本柱2本分です。使用目的は電気通信線路の設備設置のため、使用期間は許可の日からとなります。

2枚目3枚目以降に図面等がありますのでご確認いただき、当該施設への電力供給のための使用となりますので、お認めいただければと思います。

以上です。

○教育長

質問ご意見ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

その他1「市議会9月定例会一般質問について」をお願いします。

○こども部長

その他1をお願いします。

9月定例会ですが、9名の議員から10問の一般質問をいただいておりますので、それぞれ資料に沿って説明をさせていただきます。

まず小尾一郎議員から、「市の目指す教育を実現するために市にできることは何か」について小項目4点の質問をいただいています。

小項目1については、幼保園・学校・家庭・地域が連携のもと、「21世紀を切り拓く心豊かでたくましく、やさしい、夢のあるひと育ちの茅野市教育」を進め、「生きる力」を持つ子どもを育むことが教育理念。

小項目2については、学習指導要領に基づき教育を行い、市が目指す教育の柱となる活動の軽重の比重や構造化をし、教職員研修を市独自で行うこと。

小項目3については、県費教職員の採用、人事異動、給与負担は県。市の教育を進める上で必要な研修は、市独自で行っている。

小項目4について、人事権は、県教委となり、人事面で市教委ができることは無く、市として研鑽を深め、力量をつけた教職員が他市町村に異動してしまうことが、非常に残念。と回答させていただきました。

○生涯学習部長

続いて両角実晃議員から、「子どものスポーツ振興について」小項目2点のご質問をいただいています。

1点目については、国のガイドラインでは、今後の学校部活動は、学校が主体となって行われる部活動から、地域が主体となって行われる地域クラブ活動へと移行していくこととされた。

部活動は従来、学校教育の一環として行われてきたが、地域クラブ活動への移行後は社会教育の一環としての活動となる。

市では運動部活動地域移行検討委員会を設置し、その中で実態の把握、制度設計等について検討を進めている。今後、まずは休日の部活動を合同の活動とすることを基本に、競技毎の実情を踏まえ部活動の地域移行に取り組んでいく。

2点目については、茅野市スポーツ少年団は昭和63年に当時の関係者の熱意によって発足。当初は市が事務局を担っていたが、平成14年からは茅野市体育協会の下で独立した事務局体制となった。活動は主に小学生で、拠点が学校内ではなく地域社会の中にあり、自主的に活動しているところに特色がある。また、スポーツに親しむ「入口」の役割を持ち、地域スポーツの裾野を広げる活動の一翼を担っているとともに、子どもの健全育成にも貢献していただいている。と回答させていただきました。

続いて野沢明夫議員から、「縄文のまちづくりのその後について」、5項目の質問をいただきました。

1点目について、平成26年度に創設された縄文・市民科学習は、小学校では「生き方学習」「ふるさと学習」を進め、中学校では小学校での学びを基に、まちづくりに活かそうという取組。令和5年度実績は、出前授業が5校6学年とクラブ3校で合計22回延べ614人、考古館の見学が12校20学年で延べ1,150人。また、縄文検定は令和5年度で小学校6校7学年410人が受検。年間で10時間の取組だが、学芸員の支援により内容の充実が図られ、成果として、学習旅行で訪れる東京の小学生に解説をする中学生ガイドが誕生している、などがある。

2点目については、平成12年に創設された本賞の応募状況は、初年度が15件、直近3年間で令和3年度13件、令和4年度9件、令和5年度8件、24年間累計で292件の応募・推薦がある。また、選考は日本を代表する考古学者により行われ、縄文研究者の「垂涎的」となっている。

今後の展開として、一般にも受け入れやすい研究テーマでの受賞者の講演会、ワークショップなどを開催し、縄文文化賞のありようを伝えたい。

3点目については、平成26年に「仮面の女神」が国宝指定されたタイミングで、縄文ポロシャツをクールビズ期間に着用。毎週火曜日を「女神のクールビズ」と定め、全職員の一斉着用に取組んできた。この取組を今後も継続していく。

4点目については、縄文の本質に触れるような体験型の内容を中心に据えた、考古館を実行主体とするイベントを計画していきたい。

5点目については、令和4年の実行市民会議においてリスタートする方向性を確認。「縄文をまちづくりに活かす」ことを継続して可能にするべく、縄文・市民科学習を中心に、人づくりに力を入れていくこととした。今後の縄文プロジェクトは人づくりに注力したい。と回答させていただきました。

続いて同じく野沢明夫議員から、「中学校における運動部活動の地域移行について」4項目質問をいただきました。

1点目については、各校に1名配置している部活動指導員が指導している部活以外は、休日を中心に外部コーチがサポートしている部活も一部あるが、教職員が指導している部活がほとんどの状況。市としては外部指導者を発掘していくことが当面の課題。

2点目については、競技力向上や勝利至上主義よりも仲間と楽しく活動したいと考えている中学生が多い結果となった。保護者からも、仲間との活動を通じて協調性や社会性を身につけることを期待するとした回答が高い。市としてはこれらの意向を踏まえ地域移行を進めていきたい。

3点目については、中体連の全国大会が3年後の令和9年度から規模を縮小することが発表された。水泳やスケート等の9つの競技を実施しないこととし、継続する競技も規模を縮小するとした。今後、中体連主催の大会が縮小・廃止していった場合、部活動を含む中学生期のスポーツ活動の在り方そのものが大きく変容していくものと思われる。

4点目については、当面は、休日の活動を合同の活動としていくことを基本とし、競技毎に適切な形態はどうあるべきか実情に即した検討に入っている。中学生の成長を第一に考え、茅野市の実情に合った形態を模索し、できるところから地域移行していきたい。と回答させていただきました。

○こども部長

続いて、伊藤勝議員から「高校再編について」小項目2点質問をいただいています。

小項目1については、県教委は、再編整備計画【三次】(案)を作成し、R4.9とR6.8再編整備計画【三次】修正の住民説明会を開催。この間、県教委から計画の進捗状況の説明はあったが、地域と県との協議体は無かった。県教委へは、この地域に高校が必要であること、どんな特色を持つ高校が必要か、機会あるごとに私(市長個人として)の考えを伝えた。

小項目2については、茅野高の存続を優先にする考えに変わりはない。

現在の少子化の状況を鑑み、県立高校の再編整備の重要性は理解している。子ども達にどのような学びや特色を持つ高校の配置が必要か注視し、懇話会でしっかりと協議しなければと考える。と回答させていただきました。

次に木村明美議員から、「小中一貫教育について」2点いただいています。

1点目については、H29.4市内全小中学校でスタートし、中学校区ごと、育てたい子ども像、課題を明らかにし、9年間を通じた教育目標、構想を定め、一貫した教育を展開している。

4つの柱を設け、子どもたちに「生きる力」を育む取組を展開している。

2点目については、小中一貫教育のバックボーンとなる、縄文のビーナスプラン①を3年かけ作成。これは、子どもたちの多様性や良さに着目した教育の実践への土台と、学校外での学びを整理し、街中を子どもたちの学び場にする、新しい教育の転換を図ったもの。中学校区のより特色を出せるよう、現在、縄文のビーナスプラン②を研究している。と回答させていただきました。

続いて、東城源議員から、「市内9小学校の今後のあり方について」小項目4点質問いただきました。

教育長の答弁の前に、学校設置者の立場として市長から答弁を行っています。

市には、1町8村当時からの小学校9校がある。永明小を除く8校は、S50年代に集中的に建替えをし、建築から40年以上が経過。施設の老朽化が進み、大規模改修、再度建替えを考えなければならない時期。今後、学校の建替えは、国等の新しい補助が創設されない限り、統合する学校でなければ補助等を受けることが出来ない。こういった事もきちんと理解いただき、今後の学校のあり方について検討を進めて欲しい。

議員には、子どもたちの未来に関する全市的な視点から、地域対話にも積極的に関わって欲しい。と市長から答弁させていただきました。

小項目1については、国は、1学年2学級以上あることが望ましいとし、県の児童数の基準は、1学級の定員が36人以上になると2学級になる。子どもたちには、思考力、判断力、表現力等の言語に対する関心や理解を深める学びはもとより、自ら課題を発見し解決する力、他者と協働するためのコミュニケーション能力を養うことが大切と考える。

小項目2については、庁内協議のほか、地域の代表者や学校関係者、PTAや保護者会等に委員になっていただき「素案検討委員会」を組織し、協議を行っている。検討後は、市議会へ内容

を報告後、市民との検討を深めるための地域対話を開催する。

地域の実情を考慮し丁寧に、地域の皆さんと考えるが、その先の予定は未定。

小項目3については、全国の事例では、学童クラブ、図書館、防災拠点、地域の新産業を生み出す施設など、様々な可能性がある。地域の皆さんと時間を掛けて考えたい。

小項目4については、学校として使用しなくなった施設に新たな機能を持たせることにより、まちづくりの拠点になり得ると考えるが、このことについても、地域の方々と検討を深めていく。と回答させていただきました。

○生涯学習部長

続いて机博文議員から「都市宣言の現状について」質問をいただきました。

このうち、小項目3「生涯学習都市宣言に関連した生涯学習の進め方について」生涯学習部が所管となりますので、答弁させていただきました。要旨としては、昭和63年の市制施行30周年に、市の新たな飛躍を期して、豊かな個性、創造性の花を咲かせる「りんどうの里 高原生涯学習都市 茅野」の実現を目指し、全国の市の中で4番目となる生涯学習都市宣言を行った。当時は学校施設の開放、学校開放講座の開催など、開かれた学校づくりの取組や、茅野市公民館、地区公民館、分館を中心に様々な分野にわたって多くの年代の方々に学習の機会を提供した。

今年度からの第6次総合計画においては、多様な地域の人同士がつながりあって、住民自治で課題解決に取り組む「学びと自治」の視点から、さまざまな場所において学びの機会を積極的に提供していきたい。と回答させていただきました。

続いて、向山平和議員から、「健康寿命について」5項目のご質問をいただきました。

このうち、小項目2、「スポーツなど健康づくりの状況は」について、主にスポーツ推進委員やスポーツリーダーが中心的役割を担い、ニュースポーツなどの軽スポーツの普及活動を行っている。また、生涯スポーツ健康講座として体力測定を実施。体力年齢を算出し健康維持のための運動指導も行っている。と回答させていただきました。

○こども部長

最後に木村かほり議員から、「公共施設再編、特に学校再編の進め方について」小項目5点質問いただきました。

小項目1、2について、少子化による児童数減少が見込まれ、子どもの教育環境の向上、社会性の確保の観点から、国の適正規模・適正配置の考え方などを参考に、現在、庁内協議と地域代表者、学校関係者、PTA、保護者会に委員になっていただき協議を行っている。検討後、市議会へ内容を報告し、市民と検討を深めるための地域対話を開催する。地域対話は、どのくらい時間がかかるか、また、その後の取組等の予定は、現段階では未定。と回答させていただきました。3、4については、総務部から回答しましたので、ご覧ください。

○教育長

意見・質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

その他2「市議会9月定例会議決結果について」お願いします。

○こども部長

その他2をお願いします。

市議会9月定例会は、9月24日に閉会しました。

市から提出しました議案、諮問についてはすべて、認定、可決、同意がされています。

なお教育委員会に関連する議案については、議案第63号、67号、69号となります。

以上です。

○教育長

意見・質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

その他3「臨時教育委員会について」をお願いします。

○学校教育課長

臨時教育委員会についてをお願いします。

10月1日、午前9時から、臨時教育委員会を行います。この臨時教育委員会の中では、委員が改まったことにより、新たに職務代理者をお決めいただきます。

以上です。

○教育長

意見・質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

その他4「教育委員会事務局職員の人事異動について」をお願いします。

○こども部長

教育委員会に関わる職員の人事異動については、表中に色をつけています。

まず、こども部幼児教育課幼児教育係の廣内堯主事ですが、企画部地域創生課広報係へ異動です。

次に竹村暁ですが、現在、任期付職員として、学校教育課教育総務係に配属になっていますがここで、正規職員として採用となり、継続して学校教育課に配属になります。

下から2番目、清水一功ですが、教育委員会こども部幼児教育課に主任として配属になります。

最後に神近英一ですが、生涯学習部生涯学習課生涯学習係に新規採用として配属となります。

以上です。

また新しい職員よろしく願いいたします。

それでは、その他の号炉部門と茅野市ホームステイ交流事業についてをお願いします。

○教育長

意見・質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

その他 5 「ロングモント市・茅野市ホームステイ交流事業について」 お願いします。

○生涯学習課長

受入期間は、7月18日木曜日から26日金曜までです。

来訪団は、16歳から17歳の高校生7名、付き添い（シャペロン）2名の計9名です。

受入のホストファミリーは9家族でした。

訪問内容ですが、4ページ目の5 交流の様子ということで、写真つきで報告書を上げさせていただきます。

18日にはウェルカムパーティーをゆいわーくで行いました。

19日には小学校訪問、考古館見学、空手体験を行い、土日はホストファミリーの日ということでそれぞれの家族で過ごしていただきました。

週が明けて月曜日、22日は保育園と中学校の訪問、保育園で英語の本の読み聞かせなどがあったようです。

23日は、市長へ表敬訪問に来ていただきました。また、ロングモントの紹介セレモニー、市内見学として、諏訪大社上社本宮、テンハウ工場見学をした後、東海大学諏訪高校を訪問しました。

24日水曜日、真徳寺で箏体験、博物館、白樺湖でホストファミリーとバーベキュー、浴衣着付け体験、阿波踊り体験、ヒップホップ体験と盛りだくさんの内容で、25日は松本市まで足を伸ばし見学した後、フェアウェルパーティーを行い、26日の朝、ホストファミリーの皆さんと一緒に、あずさに乗って帰るところを見送りに行きました。

1ページに戻っていただき、感想となります。まず、ロングモント訪問団の感想ですが、ホストファミリーのホームステイは素晴らしかったという感想がありました。

椅子ではなく床に座ったり布団を使ったりなどの日本の伝統様式がこんなに体に負担がかかるとは思わなかった。といった感想もいただきました。

ホストファミリー、茅野国際クラブの感想については、子どもに国際交流させることができ、本当に良かった。ホストファミリーは完全ボランティアで、負担はかなり大きい。また、昨年に引き続きこちらからの派遣がなく、ホストファミリーを探すのは大変だったということと、派遣ができていないということで、このままでは国際交流事業自体が破綻しかねない状況なので、何とか打開策を考えていただきたいという要望が上がっています。

訪問団の中には、ロングモント市の国際交流協会の方もいらっしゃって、この一方的な交流では姉妹都市交流をせっかくやっているのにもったいない、というお言葉もいただきました。

小中学校の感想ですが、教師の皆さん、児童生徒の皆さんが、かなり積極的に関わっていたという感想が挙げられていて、後段の部分では、ロングモントの生徒の人数がわからなかったもので、事前の共有をもっとして欲しかったという準備不足を指摘する声が上がっていました。

保育園ですが、言葉が通じなくても楽しく交流をしていただいたようです。

最後、市の担当者からですが、ロングモントに行くときは、こちらの生徒は一生懸命英語を

喋ろうとしますが、ロングモントの生徒が来たときには、あまり日本語をしゃべろうとしないため、日本語を話し、美しさに触れられるホームステイを目指してもいいではないか、日本語の文化に触れる体験もしてみたらどうかという感想を挙げています。

以上です。

○教育長

意見・質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

大きく来年から変わってくると思います。お互いの文化をどれだけ知っていくか、ということが課題になってくると思います。

また、予算のこともあります。こちらからの派遣は当分、難しい中で、ICTを使った交流が中心になっていくかなと思います。

その他6「令和5年度保育園の運営状況について」をお願いします。

○幼児教育課長

令和5年度保育園の運営状況について、お願いします。

こちらは8月22日に、茅野市保育所運営審議会を開催して、令和5年度における保育園の運営状況及び、保育状況について報告しました。

保育事業については、8月定例教育委員会で、子ども子育て支援事業下計画進捗状況において説明をさせていただいています。

また、運営状況については、資料をご覧ください、質問等ございましたら、幼児教育課までお問い合わせいただきたいと思います。

以上です。

○教育長

意見・質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

その他ありますか。

○幼児教育課長

1点幼児教育課からお願いします。

例年保育実践の質及び専門性の向上を目的に、公開保育を実施しています。

今年度は11月8日金曜日を予定しています。

午前中に茅野市中央保育園にて公開保育、午後は講演会を予定しています。通知については、郵送で委員の皆様へ直接お送りします。

以上です。

○教育長

事務局、お願いします。

○教育総務係長

10月定例教育委員会の日程についてお願いします。

10月31日木曜日、9時半から602会議室で開催します。

事務局会議は、10月18日金曜日9時から602会議室でお願いします。

事務局からは以上です。

○教育長

以上で、9月定例教育委員会を終わります。

令和6年10月31日

茅野市教育委員会

教育長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こども部長